



中津 伸一 議員

## 職員の声に耳を傾けよ

山田町長／意思の疎通は必要不可欠だ

**中津** 大きな事業については、議会に承認や議決を求める前に、役場内の課長等会議などで意見の一致を得ておくべきではないでしょうか。

**町長** 町が事業を推進するにあたっては、職員による検討会議や課長等会議における協議、また、内容によっては町民を含めた審議会等での協議を経てから実施しているところですが、ご指摘のように、内部で意思の疎通をはかり、職員が一丸となって取り組むことが、政策の実現には必要不可欠であると認識しています。

## 寄附金や助成金の獲得に努めよ

山田町長／情報をいち早くキャッチする

**中津** 町は年々厳しい財政状況下におかれています。

このようなときにこそ、町長や役場職員、そして私たち議会議員は、一丸となって寄附金や助成金を獲得すべく、努力する必要があるのではないのでしょうか。

**町長** 町の財政は、年々その厳しさを増して行く状況にあることから、寄附金や助成金の獲得については、これまで以上の努力が必要と考えています。

したがって、助成金については既存の国および県補助金はもとより、新規の補助金についてもその情報をいち早くキャッチし、補助金の獲得およびその活用をはかって行く考えです。



刈り取りが進む 20 年産米（上浅見川・大谷内地区）

## 販路拡大やブランド化をはかれ

山田町長／補助事業を活用して行く

**中津** 農業所得向上のために、自信を持ってわが町の米や農作物をPRし、販路拡大やブランド化等をはかるべきではないでしょうか。

**町長** 広野産米の販路拡大については、昨年からは静岡県伊東市で特別栽培米の販売と合わせてPRに努めています。

さらには、今年災害時には、今年災害時における相互応援協定書を締結した埼玉県三郷市への販路拡大も計画しています。ブランド化に向けては、補助事業を活用して実施して行きます。

## 副町長・教育長の 給料カットを見直せ

山田町長／見直しを検討したい

**渡辺**

町長のかかげた公約や政策を予算に反映すべく真剣に取り組んでいる副町長、また、教育長については、就任以来、給料月額3割カットが続いています。

町財政は年々厳しくなるものの、その職責に見合った本来の給料月額に戻すべきではないでしょうか。

に重大であると認識しており、今後見直しを検討したいと考えています。

**町長**

行政課題に昼夜を問わず対処している職責は、まこと



防犯・交通安全講話（浜田地区集会所）



渡辺 久長 議員

## 運転免許自主返納制度を創設せよ

山田町長／関係機関と協議して行く

**渡辺**

高齢ドライバーによる事故が多発して社会問題になっていますが、事故原因の一つとして高齢化による運転能力の減退が上げられます。

65歳以上の方を対象として「免許自主返納制度」を創設し、普及・啓発に努めるとともに、返納者を優遇する仕組みとして、町民バス利用券やタクシー割引券を配布するなど、代替交通手段の奨励や制度の普及に努めるべきではないでしょうか。

**町長**

運転免許自主返納は、高齢ドライバーの交通事故を防ぐためには、有効な手段の一つであると考えていますので、支援の手法等を含め関係機関等と十分に協議を行ない、「免許自主返納支援制度」の創設に向けて検討して行きます。